

氏名 木村福美

プロフィール (自己PR)

私は中野区江古田で生まれ育ちました、家は江戸時代から続いております。小学校は江原小学校、中学校は区立第7中学校です。私が生まれたのは昭和24年で戦後ベビーブーム最後の年でした、私の少年時代昭和30年頃は近所も現在の様に空地が無く、息苦しを覚えるような所で無く、空地や畑も沢山あって、自然豊かで、近所の小川で魚を取ったり近所には牛を飼っている農家もありました。

中野区も警察大学の跡地再開発に始まり、区役所の移転、アリーナ建設、駅ビルの建設と「新しい中野を作る10年計画」等開発計画が目白押しで、今後が楽しみです。この様な中、中野区としても優れた人材を養成する為に、教育の必要性は云う迄もありません。

私は現役中は大手自動車メーカーの不動産部門会社に居りまして、業務としてディーラー一用地の有効利用や栃木県で3万坪位の市街化調整区域の農地を間に業者を通さずに、自から地主と交渉して取得し、流通団地として完成させました。この様に地主と直接交渉出来た事は地主・顧客から高い信頼を得ました社長賞を二度頂戴いたしております。

この事は自分のキャリアに取りま大きな自信になりました。

現在は現役をリタイアしておりますが、平成30年に東京都主催「外国人おもてなし語学ボランティア」に登録背せて頂き、令和元年には「中野区生涯学習大学」を卒業させて頂きました、令和元年より現在まで「中野区都市計画審議委員」を拝命させて頂いております。

今後自分として今迄培ってきた、コミュニケーション力、マネジメント力等を基に国・東京都・中野区のお役に立つ所存でおります。

何卒宜しくお願い申し上げます。

」

氏名	木村 福美
----	-------

教育委員になった際に取り組む課題（箇条書き）

\*優先度の高いものから順に、3項目以内で記入して下さい

1. (課題) 日本の国を繁栄させる様な強い子を作る。	について
その解決方法（箇条書きで簡潔に）	
①日本は少子化による人口減少や経済成長が儘成らない中それを跳ね返せるのは若い世代しか無く、それには教育に頼るしかありません。	
②子供達に国際的経験を積ませる為、国際間の相互ホームステイを行う。	
③防衛を他の国に依存するのではなく、自分の国は自分で守る等、気概を持った人を育てるため、自立心を持った人間に育てる。	
2. (課題) どんな場合でも自分で道を切り開き生きてゆく人間を作る	について
その解決方法（箇条書きで簡潔に）	
①基礎的知識や技能を養い、問題解決の為の思考力、判断力を養う。	
②生涯に亘り学習する、基礎を培う、学校教育を充実させる。	
③学校・家庭・社会が一体となって地域での体験活動を通じて、教育活動を活発化し、地域の人が学校教育を支援できるような体制を作り上げる。	
④子供の体力造りの支援する、遊びを通じて、体力造りや友達との協調性、社会性を学ぶ。	
3. (課題) 子供のいじめを失くす	について
全国の小中学校のいじめが2019年度61万件を超え過去最高になった。	
その解決方法（箇条書きで簡潔に）	
①朝の元気の良い挨拶等を行い、学校の雰囲気明るくする。	
②問題が起きた時は、迅速に対応する。	
③どんな些細な問題でも、学校共通の情報とし、解決を考える。	
④ベテランの教員を各校に配置し、「いじめ防止に向けた授業」の企画をする。	
⑤学校でも一般社会の法規が該当することを知らしめ、いじめが場合によって、強要罪・名誉棄損罪に該当することを生徒に知らしめる。	

氏名 木村福美

教育委員会に応募する理由（横書きで記入して下さい。）

私が思いますに、人生の中で一番重要なのは家族の愛と教育ではないかと思  
います、特に小学校の先生方は何も解らないで入学してきた生徒に対し字や計算  
の仕方をお教え頂き、又生き方をお教えなられました。

生徒が落ち込めば理由を聴き、励まし元気付けられました。これにより生徒は  
自らの立ち位置が分かり、又社会に出た時もやって行けると云う自信を持つ  
事が出来ると思います。

この様に教育は若い時代の人間形成にとり非常に重要なものであります。

最近の日本の社会の状況を見ますと、少子高齢化で日本の人口が減少し、経済  
成長も儘ならず、何かと日本は後れを取ってきており、他国からは色々指摘  
を受けている状態であります。

この様な状況から日本を救い出し、自分の国は自分で守ると云う気骨を持った  
人間を育て、明るい未来を築けるのは教育です。

今後、私も微力ながら、中野区教育委員会にお役に立ちたい思っております。

何卒宜しくお願い申し上げます。